

災害名 [市区町村記入欄]

申請者は記入不要（市区町村が記入します。）

記入例

〇〇による災害（内閣府公示名を記載）

別紙様式第7号

※楷书で丁寧に記入してください。被災者生活再建支援金支給申請書

都道府県センター受付欄

【同意事項】罹災証明書の被害程度が変更された場合、既に出されていた支給決定が取消又は変更されるこ

申請日が必ず申請期限内であることを確認してください。

初めて申請する場合は「初回」に○、

2回目以降の申請は「2回目以降」に○をし、支給通知書に記載の支給番号を記入してください。（不明な場合は記載不要）

申請日 令和 5年 3月 10日

の支給を申請します。

世帯主又は世帯主に準ずる人

申請者氏名 山田 花子

申請回数 [支給番号]

初回 2回目以降 12-345678

世帯主以外の方が申請する場合はその理由：

世帯主死亡のため（世帯主との関係：妻）

I 被災時の世帯の状況について記入して下さい。

① 世帯主の氏名

ふりがな やまだ たろう

氏名 山田 太郎

被災時点での世帯主の氏名を住民票の
とおり記載（被災後に死亡、改姓、世
帯分離があった場合は注意！）

生年月日

11年 1月 1日

性別

男 女

② 被災した住宅の住所

〒 123-4567

東京都千代田区平河町〇-〇-〇 〇〇〇〇102号

住民票、罹災証明書等と合致している
ことを確認してください。

③ 世帯員の氏名（初めて申請される方は必ず記入してください。）

7人以上の場合は備考欄へ記入して下さい。

	ふりがな	生年月日	ふりがな	生年月日
1		大・昭 平・令 年 月 日		
2		大・昭 平・令 年 月 日		
3		大・昭 平・令 年 月 日		

※世帯員とは、世帯主と住宅及び生計を1つにする世帯主

・初回の場合は必ず記入

・2回目以降の申請は記入不要

被災家屋に被災時居住していた世帯員全員（世帯主を除く）の被災時点での氏名・生年月日を誤りがないように記入してください。

（被災後に死亡、改姓、世帯分離があった場合は注意！）

II 被災世帯の現在の住所等を記入して下さい。

□前回申請と同じ（前回申請と同じ場合は□に✓を記入し

現在の住所 □被災住所と同じ 〒 234-5678
東京都千代田区麹町〇-〇-〇

電話番号 090 (1234) 5678

郵便物が受け取れる住所、日中連絡がとれる電話番号を記入してください。

加算支援金の申請で再建先と支給通知書の受取先が異なる場合は、再建先住所を記入してください。（その場合の通知書送付先は裏面備考欄へ記載）

III 世帯主の支援金の振込先口座を記入して下さい。

□前回申請と同じ（前回申請と同じ場合は□に✓を記入し

金融機関名	支店名等	口座番号
みずほ銀行	本店営業部	普通 1234567

ゆうちょ銀行 記号 番号

口座名義（カナ） ヤ マ タ ハ ナ コ

普通預金のみ対象です。貯蓄預金等ではないことを確認してください。通帳写しのとおり記載してください。

姓と名の間はスペースを空け、濁点は1文字として記入してください。

IV

(1) 申請する**基礎支援金**に

世帯主死亡がわかる住民票添付や世帯主の委任状（やむを得ない理由）がある場合は、被災時同一世帯員に限り世帯主以外の受取が可。被災時別世帯員受取は親族であっても×。

半壊解体又は敷地被害解体で申請される場合には、災害によるやむを得ない解体理由を記入してください。

住宅の倒壊による危険を防止
するため

50 万巴

該当する申請区分（受給済の支援金がある場合にはその区分）の金額に〇を記入してください。

申請する金額（受給済の支援金がある場合には差額）を記入してください。

200 万巴

V **初めての申請の際**、世帯主のマイナンバーを以下へ記入した場合は住民票の添付が不要となります。

[illegible]

その他添付書類・申し送り事項等

*
担当音

以下の場合のみ申請者が市区町村欄に以下の内容を記入してください。

【7名以上の世帯で被災した場合】7名目以降の被災時同一世帯員の氏名・ふりがな・生年月日

【加算支援金の申請で再建先と支給通知書送付先が異なる場合】通知書送付先住所（〇〇様方等記載）・通知書の送付先が異なる理由（高齢により郵便物の管理が困難なため等）